# 令和5年度 第3回鳴門高等学校学校運営協議会 議事録 (概要)

- 1 日 時 令和6年2月8日(木) 10時から12時まで
- 2 場 所 鳴門高等学校 視聴覚室
- 3 会議
- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶

本校の現状について

- ・現在3年生は家庭学習期間であり、進路決定に向けて取り組んでいる。
- ・先日育成型選抜(実績重視枠や活動重視枠)が実施された。
- (3) 令和5年度の地域との連携について

鳴門市議会議員との意見交流会など、「Naruto High School & Community」などの資料を用いて説明した。

(4) 協議 (・事務局 ○委員)

ア 令和5年度の総括評価表について(全日制・定時制)

事務局から説明し、委員の皆様から意見や質問をいただいた。

### 【全日制】

- ①進路指導の充実について
  - ・「夢をかたちに」するための、キャリア教育の推進に関する様々な取組を説明 した。
  - ○地域枠募集など、鳴門教育大学との連携をより一層進めてほしい。
  - ・鳴門教育大学の地域枠募集を要望した。
  - ○重点目標に関連した評価指標の工夫が必要である。
- ②学習指導の改善について
  - ・第1回の意見による評価指標改訂、タブレット端末の状況などについて説明した。
  - ○重点目標に対する評価指標を改善した方がよい。
- ③生徒指導の充実について
  - ・生徒指導の状況、交通マナー啓発の取組、薬物乱用防止教室やSNSの使用に 関する教育の実施、スクールカウンセラーの利用等について説明した。
  - ○アンケートの内容について再考してほしい。
  - ○中高連携した交通マナーの取組をしてはどうか。
  - ○交通安全、闇バイト、大麻、OD (オーバードーズ)等についての教育を充実 させてほしい。
- ④特別活動の充実について
  - ・阿波踊り部のタイへの派遣、各部活動の活躍、ボランティア学特講などについ て説明した。
  - ○色々な部活動がよく頑張っている。
- ⑤人権教育の推進について

- ・板野支援学校との交流や人権学習HR活動などこれまでの取組について説明した。
- ○重点目標と評価指標を関連させるための生徒アンケートを実施してはどうか。
- ⑥環境教育・保健衛生対策の推進について
  - ・環境整備に関する生徒アンケートの状況、肥満改善指導などの生徒への取組状 況等について説明した。
  - ○防災教育を充実させてほしい。
  - ・炊き出し訓練を3月に行い、その際に義援金を募る予定である。
- (7)読書活動の推進について
  - ・イベントや授業での図書室の利用増加の効果もあり、読書冊数が増加したこと を説明した。
  - ○重点目標と評価指標を関連させることができている。
- ⑧開かれ信頼される学校づくりの推進について
  - ・鳴門市役所や鳴門教育大学、鳴門市議会等の地域との連携、PTA活動等について説明した。
  - ○ホームページや「広報なると」の活用をしてほしい。
- ⑨消費者教育・主権者教育・防災教育の推進について
  - ○重点目標と評価指標を関連させることができている。

#### 【定時制】

- ●事務局からの報告
  - ・生徒数が減少し、一人当たりの割合が大きくなった。
  - ・今年度期待して目標値を上げたが、目標達成できなかった部分も多かった。
  - ・自分の居場所として、生徒は「定時制の鳴門高校」を選んでくれている。
  - ・規定の変更、見直しを行っている最中である。
  - ・挨拶運動の現状としては、徐々に挨拶をしてくれる生徒も増えた。挨拶運動を している教員と話をしてから教室に入るようになった。
  - ・卒業生を招いて講演を行ってもらい、生徒の仕事に対する意識を高めるための 取組を行った。
  - ・基礎学力コンペを行い、自ら勉強する生徒の目標意識を高めるための取組を行った。

#### ●委員からの意見

- ○文理大学の教授を招いた主権者教育に関する講義が行われていることは高く評価できる。
- ○社会に直結した生徒たちにとって、挨拶は大切。具体的な取組や生徒の変化を 確認し、評価するとよい。
- ○出席率の低下について、生徒に目標意識を持たせる手立てが必要である。

## イ 令和6年度の地域との連携について

- ・鳴門高校の魅力をPRできるよう、広報に力を入れていきたい。
- ・中学生や地域の方と交流する機会を設け、地域に愛される鳴門高校にしていきたい。

### ウ 各委員からの提言等について

- ○各年次ごとの年いろをふまえて取組をしてほしい。
- ○総括評価表について、より高い目標を設定し、Aの数を増やして(Cがあってもいい)メリハリのある分かりやすい評価をしてほしい。
- ○斎田公民館人権文化展において鳴門高校のパネルの出展があった。鳴高生が一人 も見に来ていなかったので、立ち寄って見てもらいたい。斎田公民館を活用した 企画を考えてほしい。
- ○忙しい学校現場であるが、困り事や地域に関する学習の機会があれば地域の力を 活用してほしい。
- ○進学実績や挨拶、自転車通学のマナー、防災教育について頑張ってほしい。
- ○総括評価表の目標と評価指標がうまくかみ合っていたものもいくつかあった。また、忙しい学校現場を踏まえ、今年度特に取り組みたい重点目標を設定するように工夫し、目標を精選するとよい。
- ○育成型選抜における阿波踊りの受験者について、今年度減少した理由について聞きたい。
- ○鳴門渦潮高校との差別化を図るべき。挨拶の徹底や身だしなみ指導、地域に密着 した取組を行ってほしい。

# (5) その他

事務局から、総合的な探究の時間の成果発表会について案内した。

# (6) 閉会